



会より さくら だより

*さくら会のマーク

重なりあう花びらは、人と人とが互いに尊重し、理解を深め合う利用者とさくら会とのより良い関係づくりを象徴しています。

第68号 2024年10月発行 社会福祉法人 さくら会

〒140-0013 品川区南大井5-19-1
☎(03)5753-3900(代)・FAX(03)5753-3955
ホームページ: <https://shinagawa-sakurakai.or.jp>

「ココヘルパX」を

導入しました！

ケアセンター南大井

ケアセンター南大井では、今年4月に次世代型見守り機器『ココヘルパX(ジーコム社)』を導入しました。これは、各居室・ベッドにカメラやセンサーを設置し、ご利用者の異常や予兆を検知する最新のシステムです。



センサーにてアラートが鳴りスマホで確認できます

インカムを活用して確実に素早い情報伝達を行います



各センサーは身体の動きや起き上がりを感じると共に、体温・睡眠中の呼吸・室温など、身体状況の変化を一日中見守っています。

また、転倒などの事故があった際には、録画映像による検証が可能で、事故原因や転倒による損傷部位を素早く可視化でき、より適切なケアができます。

さらにこのセンサーは『ナースコールの鳴り分け』ができ、緊急性の高い方を優先して訪室することができ、ます。

夜間の巡回では、訪室することなく室内の状況が手元のスマートフォンで把握できるため、直接巡回を最

小限にし、効率的なケアの提供・職員の業務負担軽減の両方を実現しています。6月の新型コロナウイルスによるクラスターが発生した時も大変役に立ちました。

今後は、イヤホンとマイクを使って双方一斉に会話ができる通信システム『インカム』を導入し、職員間やご利用者とのコミュニケーションの向上と業務効率化を図り、仕事のしやすい職場作りを行ってまいります。



センサーは、体温、室温、呼吸数などを見守っています

夏祭り

南大井在宅サービスセンター

南大井在宅サービスセンターでは、8月中旬、ご利用者の皆様に夏らしい雰囲気味わっていただきたく、夏祭りを開催しました。



当日はフロアーに提灯を飾り付け、昔懐かしいかき氷にイチゴやメロンのシロップをかけて召し上がっていただきました。



かき氷は昨年から再開された企画ということもあり、久しぶりに召し上がられた方も多く、暑い夏のひとつの涼に、「今年はじめてのかき氷、おいしかったわ!」「懐かしいわ」という声を沢山いただきました。また、夏の屋台のイメージで、割りばしで作った



ゴム鉄砲で、イルカやスイカの箱を的に「射的」を行ったり、金魚のイラストが描かれたラミネートをうちわですくう「金魚すくい」を行いました。

スタッフも法被を着て、品川音頭や東京音頭のBGMを流しながらご利用者と一緒に愉しみました。

ご利用者の皆様の中には、田舎の情景を思い浮かべたり、幼少期の話に花を咲かせるなど楽しいひとときとなりました。

これからもスタッフ一同ご利用者の皆様が笑顔で過ごせる時間を大切に、さまざまな企画を開催していきます。

キャンドルナイト

品川区立月見橋在宅サービスセンター

7月20日(土)に「月見橋キャンドルナイト」を開催しました。数年かけて八潮ハーモニーの皆さまと少しずつ形にできました。ワークショップ・着物リメイクファッションショーに加え、新たに駄菓子屋を出店、ご利用者の皆さまが通りかかる子供たちに声をかけ販売しました。また、ファッションショーには、当法人の総務部長が参加し場を大いに盛り上げました。



夕方以降はキャンドルを事業所周辺に飾りました。



キャンドルを置く場所にはご利用者と南大井保育園の園児達が作ったコースターを使用、幻想的な光と雰囲気を楽しむと思いましたが、突然の雷雨。残念ながら早めの撤収となつてしまいました。

地域の方と関わり、駄菓子屋店主として役割を担われるご利用者の表情は、普段にも増して生き生きとしていました。皆様を元気にする活動を今後も企画していきます。

駄菓子屋「うさぎのしっぽ」も月1回から開催できるよう準備していますので、楽しみにしてください。

品川区立大井林町高齢者住宅 防災訓練

品川区立大井林町高齢者住宅

7月21日(日)、品川区立大井林町高齢者住宅では、ご入居者対象の防災訓練を実施しました。



訓練内容は東京地方に震度6の地震が発生したことを想定し、安否確認プレートを玄関ドアの外フックに「無事」のプレートをかけていただくものです。毎年、同じ訓練を実施することで災害時のパニックを防ぎ、人的被害を最小限に抑えることができます。

また、入居者・職員と一緒に訓練に参加することで災害時の連携と協力が強化されます。



今回の防災訓練を通じて、個人や組織の災害に対する備えを再確認し、日頃からの防災意識を高めることができました。

夏祭りイベント開催

品川区立大井林町地域密着型多機能ホーム(大井林町倶楽部)

大井林町倶楽部では、7月22日(月)に大井林町倶楽部内「陽なたばっこ」にて夏祭りイベントを開催しました。

金魚すくいは、朝買ってきたばかりの活きの良い(?)金魚に翻弄されながらも、人生の達人であるご利用者様は3匹もすくわれる方もおり、熟練の技を見せていました。ヨーヨー釣りではカラフルなヨーヨーに目を輝かせながら和気あいあいと楽しんでおられました。



昼食はホットプレートを使い本格的な焼きそばを提供。ソースの匂いがお祭りの空気をより濃くしていました。午後からは、すいか割りを行った後にかき氷を提供。かき氷はシロップの味をそれぞれご利用者様を選び、味の違いを楽しまれています。ご利用者様の笑顔とともに、スタッフも一緒に童心に戻り、楽しい一日を過ごすことができました。



皮膚の乾燥を防ぐための生活上の工夫

冬が近づくに連れ、空気の乾燥が強くなります。加えて高齢の方の皮膚は、皮脂分泌機能や水分保持機能が低下しさらに乾燥しやすい状態にあります。皮膚の乾燥が進むと外部からの刺激を受けやすくなり痒みが生じます。掻くことにより皮膚のバリア機能はますます低下してしまいます。

以下に皮膚の乾燥を防ぐための生活上の工夫について紹介します。

- ① 熱い風呂やシャワー、長時間の入浴は避けましょう。また身体を洗う時は刺激の少ない石けんをよく泡立て泡で優しく洗いましょう。
- ② 入浴後に十分な保湿ケアを行いましょう。
- ③ 特に冬場は加湿器を使用し室内の乾燥を防ぎましよう。湿度は40〜60%が目安です。洗濯物を室内に干すことも一つの方法です。



- ④ 水分不足による肌の乾燥を防ぐため、意識的に水分補給をしましよう。
- ⑤ 肌に刺激の少ない綿素材の下着や寝具を選びましよう。

スキンケアや生活環境を整えて、乾燥肌を予防しましよう。

第20回さくら会まじりのご案内

日時 令和6年11月3日(日) 午前10時〜午後1時
場所 社会福祉法人さくら会
南大井高齢者保健福祉複合施設
品川区南大井5-19-1

内容 模擬店、ゲームコーナー、園芸販売、園芸体験
コーナー、パン・お菓子・手作り雑貨・工芸品販売 他



後援 社会福祉法人 品川区社会福祉協議会
協力 大井第一町会連合会

大井第一地区支え愛活動会議
大井第一地域センター
社会福祉法人 品川総合福祉センター
社会福祉法人 福栄会

昨年同様に、ステージ披露やバザー等は残念ながら行いませんが、町会および区内法人をはじめとする地域の皆様のご協力をいただきまして、色々な企画を準備しております。どうぞ、お誘い合わせの上、お越しください。職員一同お待ちしております。

※感染症予防対策として、館内での飲食は禁止とさせていただきます。

※駐車場がございません。公共の交通機関をご利用ください。

連載NO.27

……専門職に聞く……

ケアセンター南大井

歯科衛生士 押川 汐里

Q1: 仕事の内容

ケアセンター南大井で歯科衛生士として勤務しています。主に入所者様の歯や歯茎の状態管理、口の中のブラッシングケアや介護士への口腔ケア指導に従事しています。

Q2: 専門職として心掛けていること

定期的な歯科検診で、歯科医師の方と連携し、歯や歯茎のクリーニング計画やトラブル解決に努めています。お口の中の衛生を通してお食事が快適にできるように心がけています。

Q3: ご利用者、読者に向けてメッセージ

入所者様の歯磨きや入れ歯のお手入れのお手伝いで、歯や歯茎に痛みなく過ごせるよう頑張ります。専門的な知識を生かし、楽しく談笑を交えながら皆さんの生活にお役に立ちたいと思っています。

次回1月号は

総務部「原田 暁」さんの登場です!



さくら会だよりの感想をお聞かせ下さい。

〒140-0013 品川区南大井5-19-1

社会福祉法人さくら会 編集委員会 宛

次回の発行予定は、令和7年1月です。